

令和7年度 箕輪町置き配バッグ活用実証事業  
第2回アンケート結果

令和7年10月～令和8年1月までの実証期間のうち、後半に当たる令和7年12月～令和8年1月の利用状況等について、アンケートを実施しました。

1 アンケート実施期間

令和8年2月2日～令和8年2月19日

2 回答件数

モニター75件のうち63件

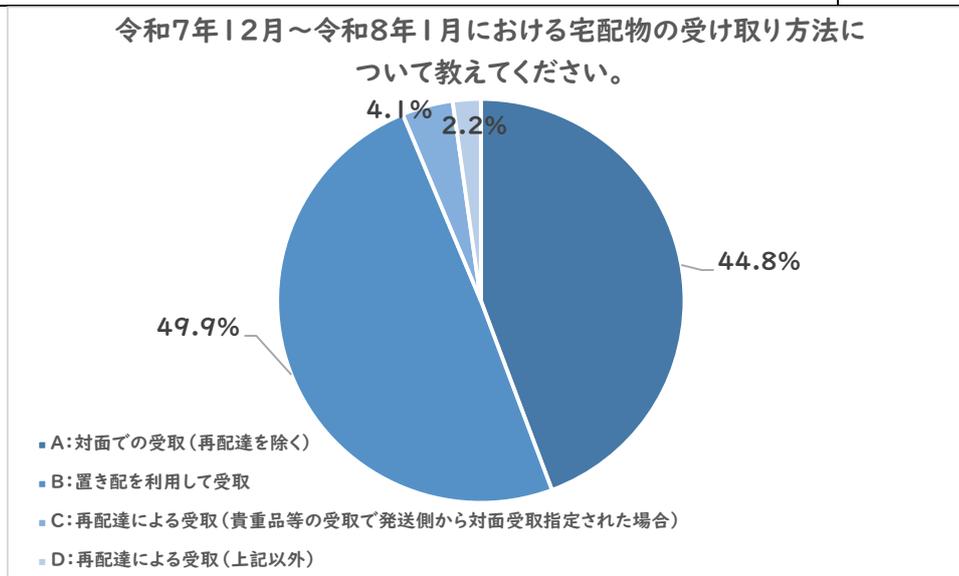
3 アンケート結果

<置き配バッグの利用状況について>

①令和7年12月～令和8年1月における宅配物の受取方法

モニターの受取方法ごとの荷物の個数を合計すると、発送側の都合以外で再配達となった荷物の割合は2.2%でした。

令和7年12月～令和8年1月における宅配物の受け取り方法について教えてください。	個数	%
A:対面での受取(再配達を除く)	340	44.8%
B:置き配を利用して受取	379	49.9%
C:再配達による受取(貴重品等の受取で発送側から対面受取指定された場合)	31	4.1%
D:再配達による受取(上記以外)	17	2.2%



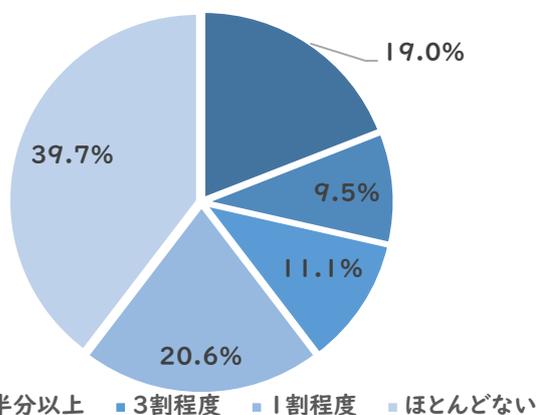
再配達抑制率(B/B+C+D)は、88.8%でした。

## ②宅配業者の置き配バッグ使用頻度

1割程度以上の頻度で、宅配業者が置き配バッグを使用してくれないと回答した方は、60%を超えていました。

令和7年12月～令和8年1月において、置き配バッグを設置したが、宅配業者が置き配バッグを使用しなかった頻度を教えてください。(バッグを使用せずに置き配となった場合を含む)	回答数	%
ほぼすべて	12	19.0%
半分以上	6	9.5%
3割程度	7	11.1%
1割程度	13	20.6%
ほとんどない	25	39.7%

令和7年12月～令和8年1月において、置き配バッグを設置したが、宅配業者が置き配バッグを使用しなかった頻度を教えてください。(バッグを使用せずに置き配となった場合を含む)



## ③置き配バッグを利用して気付いた点(良い点、悪い点)※第1回回答分を除く

多くの回答をいただきました。主な意見の概要は以下のとおりです。全回答は、最終ページに掲載します。

### 【好意的な意見】

- ・再配達の頻度が減った。 など

### 【課題・懸念点】

- ・雨天時等の荒天時に使いづらい。
- ・施錠や折り畳みが手間だ。
- ・宅配業者が使用してくれない。 など

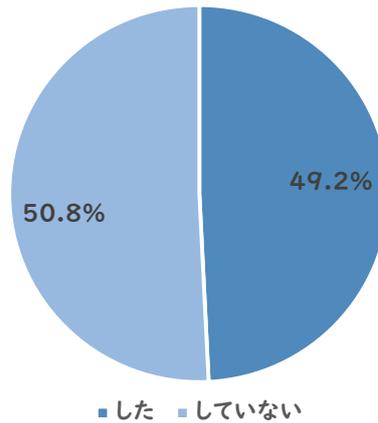
<2050 ゼロカーボンについて>

①ゼロカーボンの学習度合い

約半数のモニターが、今回の取組をきっかけにゼロカーボンについて調べたり学んだりしました。

今回の取組みをきっかけにゼロカーボン等について調べたり学んだりしましたか。	回答数	%
した	31	49.2%
していない	32	50.8%

今回の取組みをきっかけにゼロカーボン等について調べたり学んだりしましたか。

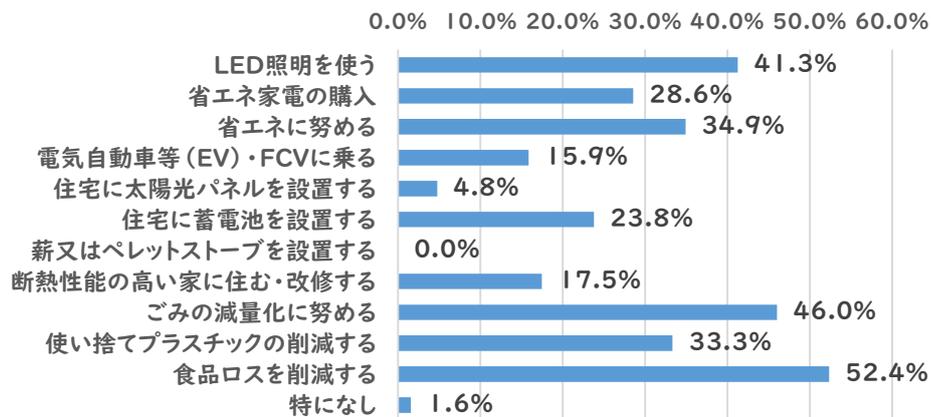


⑤新たに取り組みたいゼロカーボンの取組

ごみの減量化や食品ロスの削減など投資が不要な取組への意欲がある方が多い傾向にあります。

今後、新たにご家庭で取り組みたいことはありますか。(現在取り組んでいるものを除く)	回答数	%
LED照明を使う	26	41.3%
省エネ家電の購入	18	28.6%
省エネに努める	22	34.9%
電気自動車等(EV)・FCVに乗る	10	15.9%
住宅に太陽光パネルを設置する	3	4.8%
住宅に蓄電池を設置する	15	23.8%
薪又はペレットストーブを設置する	0	0.0%
断熱性能の高い家に住む・改修する	11	17.5%
ごみの減量化に努める	29	46.0%
使い捨てプラスチックの削減する	21	33.3%
食品ロスを削減する	33	52.4%
特になし	1	1.6%

今後、新たにご家庭で取り組みたいことはありますか。  
(現在取り組んでいるものを除く)



【置き配バッグを利用して気付いた点(良い点、悪い点)回答一覧】

置き配バッグを利用してお気づきの点(良い点、悪い点)等ありましたら、教えてください。

常時設置しておけるバッグではないので、日時指定できない荷物を受け取るのには向いていないと思いました。
再配達しなくていいのは助かりますが、やっぱり天気等によって悩むくらいなら宅配ボックスの方が長期的にみて使い勝手がいいかなとおまいます
ちょっとした留守に荷物の心配をしなくてよい
宅配業者がちゃんと理解して使えてない
なんか入っていると、嬉しい。再配達がいらないのが助かる。悪い点は風で動く時の音に我が家の犬が吠える
配達者が完全に理解していない
めんどくさいかもしれません
バックよりボックス型の方が使いやすいそう バックだと玄関の仕様によって加工しないと使えない 置き配バックがあれば荷物の時間を気にしないで買い物などに出れて良い
配達員に利用法を周知されていない(アマゾン)
バッグの構造が使いにくい。
配達員さんも面倒なのかもしれない。バッグに入れずにバッグの下においていったことが多かったです。出すのもツーアクション(番号を合わせて鍵でバッグを開いて取り出す)で面倒だった。番号を合わせるだけか、鍵で出せるかのワンアクションならよかった。頂いた物に失礼しますが、場所があるなら宅配ボックスの方が使い易いと思いました。
箱もセットになっていれば、更に使い易いと思います。 自分は、バッグの中に安物の箱を置き、荷物を置きやすいようにしています。
良い点は、前回アンケートにて回答したものだけです。 悪い点として、1 業者が置き配バッグに入れていただいた後、施錠されるため、2 業者目が置き配バッグに入れられない状況になる。
我が家での置き配はそんなに大きなものがないためバッグが大きすぎに感じる
ヤマト運輸さんや、佐川急便さんなど置き配バックきちんと使ってくれるので助かってます。
手間がかかる。
置き配が抵抗なく受け取れるようになった。置き配バックを使わず、その置き台に置いてく業者もあった。
都会と違って玄関先より、駐車場とか小屋とかに置いてくれる業者もある
置き配バックの存在に気が付いてもらえなかったのか、入れることが面倒なのか、玄関前に置いて行かれることも。
袋には入れてくれたが、鍵を引っかけただけで施錠するところまでしてくれなかった荷物が1個あった。 バッグを利用していない荷物は、Amazonに置き配を許可した荷物がほとんどで、残りは注文した商品に置き配バッグの指定ができない注文品だった。

Amazon が宅配する商品は宅配業者が玄関先に置いて写真を撮ることが多く、置き配バックを使わないことが多い。
業者さんが面倒なのか、置き配バックに入れず置いて行くケースが多いと感じました
玄関先にかけてあるので、見た目は多少気になる。
バッグの開けしめが慣れるまで面倒で、家族の中ではボックス型を買うかとの話もある。 冬は特に帰宅後早く室内に入りたいので、とても面倒
雨で風が強いと濡れてしまうこと
手間がかかる デザインが印象悪い
置き配バッグの使い方を理解してもらえているのか不安。 説明書も一緒に掲示しておく必要があった。 袋を広げる手間が面倒だという意見もある。 ワイヤーロックの使い方が不便。 ワイヤーを繋げる場所が無いと使えない。 結局ワイヤーロックは使わない。 箱物の場合はそのまま置かれていくこともある。
置き配バッグを利用する前から置き配にしていた業者の同じ配達員さんは、バッグではなく玄関前に直置きされています（それで特に困るわけでもないです）。 再配達が無くなったのは、とても良いことだなと感じています。
鍵をかけない業者さんいらっしゃいました。
バックを使うようになって再配達が無くなりおかげさまです。
荷物の大きさにより入らないものもある 宅配業者の方がスムーズにやりづらい感じがする 時間がかかりそう
強風など悪天候もあり、置き配バックでの受け取りが少し不安でした
<p>1 受け取り時間指定</p> <p>2 置き場所指定（自転車かごカバーがけ） の配送で、再配達は 0.オキッパも 0 でした。 1 はヤマト、佐川で事前配達メールで配達日時を変更通知を受信し返信した。</p> <p>2 は郵便局での配達原則カバーのかぶった自転車かごを指定、自宅郵便受けに自転車かごに入れた通知受領 簡易書留のみ再配達一回あり（対面受領必須のため） Q2 の置き配の 10 の数は全て自転車かごへの置き配であり、オキッパの使用は一回もありません。 上述したように、ヤマト、佐川、郵便局とは事前メール登録で指定日時や置き場所（自転車かごカバーがけ）で連絡が取り合えるので、 これが一番便利でかごを含め自転車全体にカバーをかけるので、オキッパより安全と思います。オキッパ自体が不要で返って玄関に邪魔です。このオキッパのようなものをなくすこと自体がエコなので</p>

はないでしょうか？
宅配ボックスよりは安く設定出来るし、場所を選ばないのは良いと思う。 宅配ボックスよりは、入れづらく取り出した後、畳まないといけないのが、わずらわしいと思う。
重たい物を入れて行かれた時に出すのが1人では出せなくて大変だった。
使い方が難しいので、入れてくれない
配達業者には、負担となるのか、使用しない場合がある。
開け閉めが手間で面倒。 玄関前の置き配の時は使用しない。
利用されなかったので置き場所を変えてみたが、1回しか使われなかった。
置き配バッグに入らない大きな荷物は、そのまま置いていったときがあった。
配送業者の立場からすると、箱型の物に比べ、時間・手間がかかるように感じる
宅配業者様に使い方を理解していただくための説明書が、ちぎれて何回か補修したが風に飛ばされてしまうので、今は説明書はぶら下げていません。しかし使い方は以前より認知されたのか入れていただけるようになりました。
再配達がなくなった
面倒だな…と思い、玄関先に置いてもらったりした。
配達員によっては使い方が分からない方がいるようで、やり方が分からないので手渡して失礼しますと、言っていました
ゼロカーボン推進室から昨年12月8日にメールでの情報提供として、「商品注文時等に住所欄や備考欄に「OKIPPA 預入希望」と記載することも効果がある。」との事で、すぐに実践させていただいています。今のところ効果もあるみたいです。
玄関などの形状によりワイヤーをつける場所を考える必要がある